くきぶえ

第 130 号

2022年7月25日

社会福祉法人
魚沼更生福祉会

TEL (025) 793-7590
FAX (025) 793-7595

E-mail：uonumakousei@ar.wakwak.com
http://www.uonumakousei.com/

法人ホームページ携帯用はこちらから

「日本縦断」　作：ひろかみ工芸　木村蒼さん

毎日少しずつ書きためた、かわいらしい日本縦断のイラストです。
細かく書き込まれたその土地ならではの食べものや景観が旅情を誘いますね。

働くことの楽しさ

㈲万栄産業
取締役会長　橘　　武

雨に紫陽花の花が鮮やかに映える季節となりました。

湯之谷工芸様の前で仕事をしている㈲万栄産業です。

当初は携帯電話の組立、検査で日々残業、休日出勤で忙しい毎日でした。もう少し楽で、自分たちで価格を決めてできる仕事はないかと考えるようになりました。下請企業から一歩前の仕事を一、二年考えて、自動機製作を思いつき、「設計、加工・組立、出荷」ができる仕事がエンボス成型機の機械でした。

土地、建物も無く、資金もなく、でも助ける神もあり、金融機関、魚沼市、ハローワークに相談、お願いをして、色々な方々の協力のおかげで、平成二十五年、現在の場所に新工場が建てられました。

また、社員に助けられ、全員団結して今日まで頑張っています。

現在、湯之谷工芸様より六月から実習に来て頂いております。挨拶がしっかりしており、目が輝いています。初日は三時間ですが、仕事に慣れ、

週三日、四日と伸ばしても、集中して、黙々と作業をし、積極的に取り組む姿勢には感心いたします。戻ってからも復習していると聞いて、指導員の方の大変なご苦労に、頭の下がる思いです。

自分達も社会人として、頑張らなきゃと思うこの頃です。

新型コロナウイルスが発生して、世界が大変な衝撃を受けました。医療関係者の計り知れないご苦労のおかげに、私達は本当に感謝の念に絶えません。

そんな時、塩沢信用組合様の紹介で、新現役交流会の保田代表理事と会う機会を頂き、それから保田理事との交流が始まり、内閣府に中小企業の生の声を伝え、ものづくりによる地域の活性化の取組などを説明することが決まり、その場で日程が決まりました。

内閣府の参事官が剣道四段で、弊社の社長長男も剣道四段で、一緒に連れて来て話がしたいとのことで内閣府への訪問がかないました。

当日、打ち合わせの時にTシャツを着た人がいたので、清掃の人かと思ったら、名刺交換の時に参事官とわかり、驚きました。人間は見た目で判断してはよくないと思い、強く反省させられました。あとで聞いたのですが、「新潟の魚沼市から来て、緊張しているだろうからネクタイをはずした」と聞き、参事官の心くばりに感激致しました。

この年になって、初めて内閣府で打ち合わせしたことが一番の自慢です。

内閣府に訪問したことで色々な仕事につながりました。

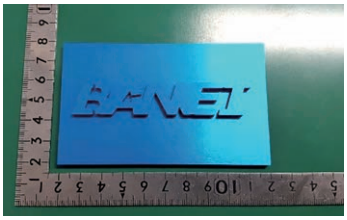
しかし喜んでばかりいられない世界状況です。新型コロナウイルスの回復が一転してよくなると思っていましたが、ロシアのウクライナ侵攻による状況、北朝鮮でミサイルの実験、円安で世界の不況が回避できても、物価高騰と景気停滞が同時に起こり、特に石油の値上がりで、家庭も物価高で生活は一層大変になるでしょう。

また、円安一三五円台は二十四年ぶりの水準で、益々中小企業はじっと耐えるしかありません。

とりとめのない文章になりましたが、大変な一年になると思います。

湯之谷工芸様と一緒に、これからも協力して仕事をしたいと思います。

本当にこの機会を与えて頂き、ありがとうございます。



「BANEI」機械加工製作

令和2年3月11日　内閣府訪問

就任のご挨拶

ひろかみ工芸所長　星　百合子

本年度四月より、ひろかみ工芸に勤務しております。利用者さまがやりがいを持って仕事ができる環境づくりに努めていきたいと思います。新米所長の私ですが、よろしくお願い致します。

さて、現在ひろかみ工芸は三五名の方からご利用いただいています。生産班、食品班に分かれ、それぞれに得意分野で力を発揮されています。平成十六年のひろかみ工芸開設から六年間、私はこの事業所に勤務していました。十二年経過し、皆さんの仕事に対する姿勢や取り組み方、社会性等の成長にとても驚きました。職員によるニーズに応じた支援、ご家族の協力、地域の方達との関わりの中で身に付けられたものだと思います。日々の積み重ねは必ず成果に繋がる事を確信いたしました。

これからも職員一同、途切れのない支援を行っていきたいと思います。今後とも皆様方からのご指導ご協力をお願い致します。

六花園

六花園の活動の様子

生活支援員　坂西　祐哉

昨年度は新型コロナウイルス感染防止のため多くの日課が縮小を余儀なくされましたが、今年度は様々な活動を再開しています。

四月と五月にドライブを行い、六月から外食にも出かけるようになりました。久しぶりの外出で皆さん笑顔が見られました。

活動班ではボランティアの皆様から畑の草取りや農作業のお手伝いなどご協力をいただき、今年もたくさんの野菜を植えることができました。

生活も感染拡大前に近くなり、大人数で活動できるようになりました。みんなで一緒に活動ができるということは本当に素晴らしいなと実感しています。

今後は買い物やカラオケにも出かけられればと思います。引き続き感染対策に努めながら、日課の充実化を目指してまいります。

みんなでドライブに行ってきました

苗植えの準備をしています

かけはし

北部サテライト始まる！

サービス提供責任者　山之内良太

地域活動支援センターわかばハウスでは、またたびの家「地域交流スペース」を利用して、北部サテライト事業を始めました。

現在は、隔週の木曜日に開所しており、北部地域（入広瀬・守門・広神）にお住まいの方が利用されています。

近年、公共交通機関の減少等で山間部にお住まいの方が中心地まで出て来られないという話が聞かれるようになりました。

住んでいる地域に関係なく、人と交流することや相談ができる機会は必要です。利用した方からは「一人暮らしなので久しぶりに人と食事ができて楽しい」「綺麗な建物で居心地がいい」と話がありました。

体調や気分に波があり、家にひきこもりがちな方は外出するだけで精一杯な日もあります。自宅からなるべく近い場所で集まれる機会や場所を提供し、負担なく気軽に利用できる場として一人でも多くの北部地域の方にご利用いただきたいと考えています。

まだ少人数の活動ですが、またたびの家の利用者さんや職員が顔を出してくれることもあります。新たな刺激を感じながら、「安心して過ごせる場所、北部サテライト」を実施していきたいと考えています。

昼食時の様子

創作活動でペーパークラフトをつくっています

堀之内工芸

尊敬と感謝

生活支援員　野沢　香苗

堀之内工芸に勤めて四年目になりました。その中で様々な出会いと別れがありました。

利用者の皆さんと日々過ごす中で個々の支援の重要性を感じています。生活支援員として利用者さんの事業所内での気持ちの安定はもちろんですが、生活の安定に繋がるように気持ちに寄り添える支援をチーム一丸となって考えています。

私が仕事をする中でとても大切にしていることがあります。それは、利用者さん・職員の皆さんを尊敬しながら日々過ごすことです。

堀之内工芸には、豪華汁づくりのプロ、三か国語が話せる職員、シーツの小さなシミも見逃さず発見してくれる鋭い眼光をもつ達人、表現力豊かなダンスを披露してくれるパフォーマーなど、書ききれないほど素晴らしい個性を持った方々が集結しています。ここで出会えたこと、一緒に仕事ができること、旅行や行事に行けること、全てに感謝だなあと思います。

これからも尊敬と感謝の気持ちを忘れず関わっていきたいです。また、いつもお世話になっている家族の皆様・ボランティアや地域の皆様からも貴重なご意見を頂きながら、今後も地域に根差した事業所になっていければと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

今日もがんばろう！

バリ取りがんばるぞ！

和気あいあい和やかな日々♪

湯之谷工芸

湯之谷工芸の作業

目標工賃達成指導員　五十嵐純子

湯之谷工芸では紙工班、自主製品班、食品班の三つの作業班があります。紙工班は様々な型の箱折り作業、自主製品班はトイレットペーパー、キャンドル製作、エコ封筒作り、受託作業などをしています。食品班は利用者さんや職員、外部から来られるお客様に日替わりランチを提供をしています。

紙工班の作業風景

日替わりランチ

私が担当している自主製品班の作業の一部を紹介します。

五月に企業様より花壇整備のご依頼を受けました。

マルチのかかっている花壇に移植ゴテで丸く穴を開け、一五〇株の色とりどりの花苗をバランスよく置いていきます。次に花苗をポットから折れないように優しく出して植え、土をかぶせていきます。作業が終わると利用者の皆さんは自分で植えた花苗を眺めて大満足の様子でした。

丁寧に植えます!!

湯之谷工芸の作業を通して、利用者さんと職員が同じ目的に向かって協働し、喜びや達成感、やりがいを共有できる場にしていきたいと思います。

きれいに植えました

結ローソク

トイレットペーパー

ひろかみ工芸

今年度のひろかみ工芸

目標工賃達成指導員　関　泰

先の見えないコロナ禍や戦争など、令和三年度も混迷のなか過ぎてしまいました。

このような状況ですが、ありがたいことにひろかみ工芸については、段ボール加工作業では㈱魚沼オールパッケージ様より、宅配弁当作業では地域の皆様より、それぞれ平年と変わらぬご協力をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

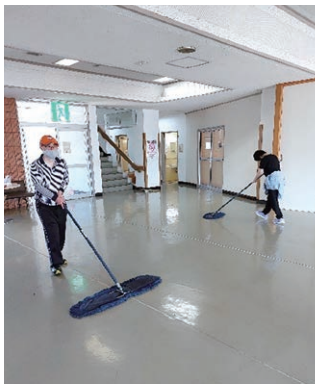
さて、今年度より新たな作業として「広神農村環境改善センター」の清掃作業を魚沼市より受託しました。

週に二回、職員と利用者さん数名で施設に赴いて清掃や草刈りをしており、冬季は雪払いも予定しております。通年での施設外清掃作業は初めての試みですが、施設の外で利用者さんが働く姿を見ていただく大変貴重な機会と考えております。もしお見かけの際は、お声がけいただけると何よりの励みになります。

今後も地域の皆様とのご縁、つながりを大事に日々作業していきたいと思います。

段ボール加工の主力製品、シリコン基板輸出用の内装箱です

トイレもしっかりきれいにします


センターの清掃風景です

またたびの家

地域交流室とカフェ

目標工賃達成指導員　勝又　昌樹

またたびの家が移設新築され、約九か月が経ちました。新しいまたたびの家の一階には、地域交流室「あちこたねぇ」とカフェ「またたび」があります。地域交流室「あちこたねぇ」は、地域の皆様が気軽に集まれる地域交流室となっています。地域のボランティアさんによる体操教室や家族会の集い、小・中学生の学習場所などとして利用されています。併設されているカフェ「またたび」ではサンドイッチやケーキなどの軽食を提供しています。ボランティアさんの協力を得ながらメンバーさんと職員で運営しています。（営業時間10：00～14：00）

メンバーさんも新しい建物に慣れ、以前と変わらず毎日作業に励んでいます。主な仕事はお弁当の盛り付けと配達、煎餅の加工作業です。メンバーさんそれぞれ得意な事を活かし、皆で協力しながら働いています。

カフェ「ご利用中のお客様」

地域交流室「家族会の皆様」

作業風景「煎餅検品」

わかあゆ社

お花見に行ってきました

目標工賃達成指導員　佐藤真由美

わかあゆ社では四月の中旬に長岡市栃尾へお花見に行きました。しだれ桜の樹の下、皆で記念写真を撮りしばし満開の桜を眺めて口々に「きれいだね～」と話しました。

樹の下で記念撮影

お花見のお弁当は「またたびの家」で作ってもらい、この春わかあゆ社より異動となった岡本所長、関支援員と再会した皆さんはお話に花が咲きました。新しいまたびの家を見学させてもらい、ピカピカの調理室に感嘆しきりです。

そして、栃尾「道の駅」にて舞い散る花びらの下での昼食を頂き、一番花見頃の季節に来れて本当に良かったね～と話し、皆さん笑顔の一日となりました。

春空の下で気持ちのいい一日を過ごしました

令和三年度 寄附者芳名

●法人本部●

・魚沼更生福祉会後援会　様

●六花園●

・武田　勝秋　様
・多並　圭子　様
・行政書士 林事務所　様
・若月　裕子　様
・東京電力労働組合 信濃川支部　様
・塩野谷孝一　様
・山﨑　敏弘　様
・浅井　典子　様
・金井　一也　様
・佐藤　靖夫　様
・佐藤　武　様
・シンコー株式会社　様
・富永　ヒサ　様
・仲丸恵美子　様
・武藤　久男　様
・堀之内ボランティアの会　様
・合資会社 みうらや　様
・六花園　家族会　様
・渡邊　和則　様

●かけはし●

・新潟県立国際情報高等学校　様
・国際大学 松下図書情報センター　様
・有限会社 甘泉堂　様
・その他、地域の皆様からたくさんのアルミ缶・雑巾などをいただきました。

●堀之内工芸●

・うおぬま百菜花ん　様
・下島農家直売所　様
・越後製菓株式会社 川口工場　様
・堀之内ボランティアの会　様
・城山　様
・堀之内工芸　家族会　様

●湯之谷工芸●

・株式会社本高砂屋 新潟工場　様
・有限会社 覚張造花店　様
・有限会社 瀬沼造花店　様
・株式会社 ライフサービス魚沼　様
・虹のホールみなみ　様
・普賢寺　様
・うおぬま百菜花ん　様
・星　道子　様
・佐藤　邦男　様
・大桃　定男　様
・渡辺トミエ　様
・髙橋　由子　様
・湯之谷工芸 家族会　様
・利用者ご家族　様
・その他、多くの方からたくさんのご寄附をいただきました。

●ひろかみ工芸●

・うおぬま百菜花ん　様
・丸五青果　様
・魚沼市社会福祉協議会　様
・広神物資納入組合　様
・ひろかみ工芸家族会　様
・その他、多くの方からたくさんのジュース・野菜などをいただきました。

●またたびの家●
・伊米ヶ崎建設 株式会社　様
・魚沼更生福祉会後援会　様
・有限会社 美松屋工務店　様
・大平ウメノ　様
・吉田　倖　様

●わかあゆ社●
・小川眞智子　様
・渡辺商店　様
・角屋　禮士　様
・うおぬま百菜花ん　様
・その他、多くの方から空き缶、ウエスなどをいただきました。

ボランティアをありがとうございました

●六花園
・山遊会　様

●湯之谷工芸●
・湯之谷工芸食堂ボランティア　様
・湯之谷工芸喫茶ボランティア　様
・支那そば 善生　様

●またたびの家●
・横山　治隆　様
・湯本　通子　様
・菊入　久代　様
・桜井真知子　様
・榎本カツイ　様
・大平　亮　様
・小笠原峰一　様

◎ありがとうございました◎ 2021年「24時間テレビ」44 福祉車輌寄贈

24時間テレビチャリティ委員会から堀之内工芸に車いすの方も利用できる軽スロープ車を寄贈いただきました。

車いす対応の利用者様の送迎に活用させていただいています

贈呈式の様子　テレビ取材もお受けしました

◇福祉サービス第三者評価受審しました◇

ひろかみ工芸では令和三年度新潟県福祉サービス第三者評価を受審しました。

福祉サービスの第三者評価事業は、社会福祉事業の経営者が提供する福祉サービスの質を、県が認証した公正・中立な第三者機関が専門的かつ客観的に評価します。評価結果は公表され、事業者はサービスの質の向上、サービス内容の改善に向けた取組に結びつけることができるとともに、利用者様は福祉サービスを選択する際の有効な情報として活用できます。

第三者評価の受審結果については法人ホームページでも公表しております。ぜひホームページをご覧ください。

受審での指摘事項を真摯に受け止め、今後も福祉サービスの質のさらなる向上に努めてまいります。

≪苦情解決について≫

当法人では、利用者様、ご家族様、地域の皆様からの苦情を適切に解決し「サービスの質の向上」に努めています。

○令和三年度の苦情件数

・六花園	15件
・そよかぜ	2件
・かけはし	1件
・堀之内工芸	5件
・湯之谷工芸	13件
・ひろかみ工芸	10件
・またたびの家	3件
・わかあゆ社	11件

苦情の内容を確認し、適切な解決に努めました。

◇六花園祭について◇

今年度の六花園祭は、九月二十三日(金)に「魚沼市中央公民館」での開催を予定しています。

新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、皆様に楽しんでいただけるお祭りにしたいと思っています。

詳細につきましては、法人ホームページで随時お知らせしていきますのでよろしくお願いいたします。

魚沼更生福祉会後援会からのお知らせ

令和三年度も大勢の皆様からご賛同をいただき、誠にありがとうございました。

○令和三年度の会費収入
・団体会員　八七団体　九三〇、〇〇〇円
・個人会員　四五七人　一、〇二二、四一六円

○令和三年度の主な支出
・またたびの家移設新築工事助成　五、〇〇〇、〇〇〇円
・広報紙印刷代等助成　二六七、〇〇〇円

今年度も皆様方のご支援をお願いいたします。

(魚沼更生福祉会後援会事務局)
魚沼市堀之内二一九七―一
法人本部内
TEL〇二五―七九三―七五九〇

《職員の動向》

【採用】令和三年四月二日以降

○四月十五日付
ひろかみ工芸生活支援員（パート）
石井友理子

○四月十九日付
ひろかみ工芸調理員（パート）
山之内　梓

○四月二十六日付
六花園看護師
山田　真理
堀之内工芸生活支援員（パート）
中澤　悠也

○五月二十四日付
堀之内工芸生活支援員（臨時）
穴沢　文枝

○五月二十六日付
そよかぜ世話人（パート）
吉田すみ子

○五月二十七日付
そよかぜ世話人（パート）
鈴木　洋子

○六月二十八日付
湯之谷工芸生活支援員（臨時）
星　奈美

○九月一日付
ひろかみ工芸調理員（パート）
坂大加奈子

○十月十八日付
かけはし指導員（パート）
髙橋　美鈴
そよかぜ夜間支援員（パート）
矢島　絵美

○十二月十一日付
そよかぜ夜間支援員（パート）
久保　圭一

○一月一日付
堀之内工芸生活支援員（パート）
髙橋佐知子

○一月二十日付
堀之内工芸生活支援員（臨時）
齋藤まどか

○二月一日付
またたびの家職業指導員（パート）
目黒　澪

○三月十七日付
そよかぜ夜間支援員（パート）
鈴木　正巳

○三月二十七日付
そよかぜ世話人（パート）
宮内ひとみ

【令和四年度採用】
令和四年四月一日付
六花園生活支援員
齋藤まどか
そよかぜ生活支援員（臨時）
佐藤千枝美
かけはしヘルパー兼指導員（臨時）
髙橋　美鈴
ひろかみ工芸生活支援員（臨時）
栗田　忠義
かけはし指導員（パート）
目黒　澪

【正規職員へ転換】
令和四年四月一日付
堀之内工芸生活支援員
穴沢　文枝
湯之谷工芸生活支援員
小幡　麻依

【異動】令和四年四月一日付
ひろかみ工芸所長
星　百合子
（湯之谷工芸就労支援員（主任））
またたびの家所長
岡本　朝子
（わかあゆ社所長）
わかあゆ社所長
星　綱男
（ひろかみ工芸所長）
六花園生活支援員（係長）
大平　昌行
（またたびの家所長）
湯之谷工芸職業指導員（主任）
馬場真由美
（湯之谷工芸サービス管理責任者）
六花園生活支援員
繁田可奈子
（そよかぜ生活支援員）
そよかぜサービス管理責任者
坂内さくら
（かけはし指導員）
湯之谷工芸サービス管理責任者
岡部真智子
（かけはし地域活動支援センター
サービス提供責任者）
またたびの家職業指導員
関　元哉
（わかあゆ社目標工賃達成指導員）
わかあゆ社目標工賃達成指導員
佐藤真由美
（六花園生活支援員）
堀之内工芸生活支援員（臨時）
星野　綾子
（ひろかみ工芸生活支援員（臨時））

【退職】令和三年四月一日以降

○四月九日付
そよかぜ世話人（パート）
坂牧　愛子

○六月三十日付
湯之谷工芸生活支援員
櫻井　光

○七月三十一日付
またたび世話人（パート）
髙橋　優子

○九月三十日付
かけはし指導員兼相談員
渡辺　満帆
そよかぜ世話人（パート）
吉田すみ子

○十二月三十一日付
そよかぜサービス管理責任者
諸橋　聖美
堀之内工芸生活支援員（パート）
中澤　悠也
またたびの家職業指導員（臨時）
小笠原峰一

○一月十七日付
そよかぜ世話人（パート）
磯部　真子

○二月二十六日付
そよかぜ夜間支援員（パート）
小岩　牧夫

○三月三十一日付
六花園生活支援員（主任）
渡邉　恵子
六花園生活支援員
平沢　璃來
堀之内工芸生活支援員
角屋　大岳
堀之内工芸生活支援員
山田　忍
六花園生活支援員（臨時）
池田奈穂子
堀之内工芸看護師（パート）
佐藤　千秋
そよかぜ世話人（パート）
岡部　清江
かけはし運転員（パート）
桜井　明夫

編集後記

新型コロナウイルスという目に見えない恐怖と闘いはじめて三度目の夏。ワクチン接種が進み、様々な対策により成果が見えはじめWithコロナの時代になりつつあります。コロナ感染が収まるまでもうしばらくは今まで通り感染対策をしながらも素敵な夏になるよう思いっきり楽しみましょう!!
（菅家）

「くさぶえ」は、魚沼更生福祉会後援会からの助成で発行しています。

令和３年度　社会福祉法人魚沼更生福祉会　決算状況

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

法人単位資金収支計算書

（自）令和 3年 4月 1日（至）令和 4年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)－(B)
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	76,980,000	77,132,948	－152,948
		障害福祉サービス等事業収入	780,266,000	773,128,805	7,137,195
		福祉有償運送サービス事業収入	2,300,000	2,421,260	－121,260
		経常経費寄附金収入	1,660,000	1,603,171	56,829
		受取利息配当金収入	72,000	9,766	62,234
		その他の収入	4,760,000	4,670,957	89,043
		事業活動収入計(1)	866,038,000	858,966,907	7,071,093
	支出	人件費支出	582,828,000	576,033,453	6,794,547
		事業費支出	112,490,000	101,853,617	10,636,383
		事務費支出	83,380,000	68,529,498	14,850,502
		就労支援事業支出	77,179,000	77,666,710	－487,710
		支払利息支出	160,000	142,980	17,020
		その他の支出	2,520,000	2,419,473	100,527
		事業活動支出計(2)	858,557,000	826,645,731	31,911,269
	事業活動資金収支差額(3)＝(1)－(2)		7,481,000	32,321,176	－24,840,176
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	110,642,000	110,642,000	
		施設整備等寄附金収入	5,000,000	5,000,000	
		固定資産売却収入	120,000	120,000	
		施設整備等収入計(4)	115,762,000	115,762,000	
	支出	固定資産取得支出	163,614,000	163,536,736	77,264
		固定資産除却・廃棄支出	20,000	18,150	1,850
		ファイナンス･リース債務の返済支出	3,110,000	3,098,880	11,120
		その他の施設整備等による支出	140,000	136,698	3,302
		施設整備等支出計(5)	166,884,000	166,790,464	93,536
	施設整備等資金収支差額(6)＝(4)－(5)		－51,122,000	－51,028,464	－93,536
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	55,098,000	55,085,326	12,674
		拠点区分間繰入金収入	88,780,000	88,780,000	
		その他の活動による収入計(7)	143,878,000	143,865,326	12,674
	支出	積立資産支出	10,034,000	9,970,500	63,500
		拠点区分間繰入金支出	88,780,000	88,780,000	
		その他の活動支出計(8)	98,814,000	98,750,500	63,500
	その他の活動資金収支差額(9)＝(7)－(8)		45,064,000	45,114,826	－50,826
予備費支出(10)			6,000,000 －14,000	―	5,986,000
当期資金収支差額合計(11)＝(3)＋(6)＋(9)－(10)			－4,563,000	26,407,538	－30,970,538
前期末支払資金残高(12)			419,720,000	419,724,930	－4,930
当期末支払資金残高(11)＋(12)			415,157,000	446,132,468	－30,975,468

（注）　予備費支出△ 14,000 円は、積立資産支出に充当した額である。

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

（自）令和 3年 4月 1日（至）令和 4年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)－(B)
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	76,043,667	75,252,188	791,479
		障害福祉サービス等事業収益	773,128,805	779,289,362	－6,160,557
		福祉有償運送サービス事業収益	2,309,360	2,115,780	193,580
		経常経費寄附金収益	1,603,171	1,883,299	－280,128
		サービス活動収益計(1)	853,085,003	858,540,629	－5,455,626
	費用	人件費	576,726,953	567,536,799	9,190,154
		事業費	101,309,457	98,180,774	3,128,683
		事務費	68,311,169	62,716,405	5,594,764
		就労支援事業費用	78,849,465	75,269,412	3,580,053
		減価償却費	55,225,244	48,564,879	6,660,365
		国庫補助金等特別積立金取崩額	－30,355,746	－29,942,726	－413,020
		サービス活動費用計(2)	850,066,542	822,325,543	27,740,999
	サービス活動増減差額(3)＝(1)－(2)		3,018,461	36,215,086	－33,196,625
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	9,766	49,316	－39,550
		その他のサービス活動外収益	4,670,257	5,662,931	－992,674
		サービス活動外収益計(4)	4,680,023	5,712,247	－1,032,224
	費用	支払利息	142,980	142,011	969
		その他のサービス活動外費用	2,419,473	2,370,461	49,012
		サービス活動外費用計(5)	2,562,453	2,512,472	49,981
	サービス活動外増減差額(6)＝(4)－(5)		2,117,570	3,199,775	－1,082,205
経常増減差額(7)＝(3)＋(6)			5,136,031	39,414,861	－34,278,830
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	110,642,000	32,896,000	77,746,000
		施設整備等寄附金収益	5,000,000	4,000,000	1,000,000
		固定資産受贈額	2,264,760		2,264,760
		固定資産売却益	119,999	649,998	－529,999
		拠点区分間固定資産移管収益	633		633
		特別収益計(8)	118,027,392	37,545,998	80,481,394
	費用	基本金組入額	5,000,000		5,000,000
		固定資産売却損・処分損	18,161	984,712	－966,551
		国庫補助金等特別積立金積立額	110,642,000	32,896,000	77,746,000
		拠点区分間固定資産移管費用	633		633
		特別費用計(9)	115,660,794	33,880,712	81,780,082
	特別増減差額(10)＝(8)－(9)		2,366,598	3,665,286	－1,298,688
当期活動増減差額(11)＝(7)＋(10)			7,502,629	43,080,147	－35,577,518
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		738,098,269	563,886,496	174,211,773
	当期末繰越活動増減差額(13)＝(11)＋(12)		745,600,898	606,966,643	138,634,255
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)		54,095,326	174,881,626	－120,786,300
	その他の積立金積立額(16)		7,800,000	43,750,000	－35,950,000
	次期繰越活動増減差額(17)＝(13)＋(14)＋(15)－(16)		791,896,224	738,098,269	53,797,955

第三号第一様式（第二十七条第四項関係）

法人単位貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部	当年度末	前年度末	増減
流動資産	489,166,248	498,416,790	－9,250,542
現金預金	364,481,037	377,416,030	－12,934,993
事業未収金	122,655,289	119,183,856	3,471,433
貯蔵品		104,186	－104,186
商品・製品	41,343	32,443	8,900
原材料	51,260	51,199	61
立替金	384,990	274,489	110,501
前払費用	1,552,329	1,354,587	197,742
固定資産	1,534,713,493	1,469,455,690	65,257,803
基本財産	1,058,741,649	855,260,137	203,481,512
土地	213,144,194	213,144,194	
建物	845,597,455	642,115,943	203,481,512
その他の固定資産	475,971,844	614,195,553	－138,223,709
建物	8,362,678	5,403,062	2,959,616
構築物	39,534,666	34,024,779	5,509,887
機械及び装置	15,585,944	9,185,911	6,400,033
車輌運搬具	4,150,192	2,962,191	1,188,001
器具及び備品	18,043,524	12,144,414	5,899,110
建設仮勘定		111,279,800	－111,279,800
有形リース資産	2,804,562	3,949,184	－1,144,622
権利	555,320	555,320	
ソフトウェア	849,127	1,138,375	－289,248
無形リース資産	4,275,562	6,229,822	－1,954,260
退職給付引当資産	18,204,000	17,208,000	996,000
施設整備等積立資産	334,955,812	379,145,812	－44,190,000
工賃変動積立資産	4,566,101	5,766,101	－1,200,000
設備等整備積立資産	12,832,898	13,738,224	－905,326
修繕積立資産	500,000	500,000	
長期前払費用	717,287	938,567	－221,280
その他の固定資産	10,034,171	10,025,991	8,180
資産の部合計	2,023,879,741	1,967,872,480	56,007,261

負債の部	当年度末	前年度末	増減
流動負債	68,933,057	104,679,098	－35,746,041
事業未払金	23,751,526	23,446,249	305,277
その他の未払金		36,487,900	－36,487,900
1 年以内返済予定リース債務	3,098,880	3,098,880	
1 年以内支払予定長期未払金	408,000		408,000
未払費用	14,174,500	13,870,300	304,200
預り金	586,375	592,748	－6,373
職員預り金	2,218,776	1,994,241	224,535
前受金		2,216,780	－2,216,780
仮受金	2,210,000		2,210,000
賞与引当金	22,485,000	22,972,000	－487,000
固定負債	23,681,250	24,288,130	－606,880
リース債務	3,981,250	7,080,130	－3,098,880
退職給付引当金	18,204,000	17,208,000	996,000
長期未払金	1,496,000		1,496,000
負債の部合計	92,614,307	128,967,228	－36,352,921
純資産の部			
基本金	149,238,071	144,238,071	5,000,000
基本金	149,238,071	144,238,071	5,000,000
国庫補助金等特別積立金	637,276,328	557,418,775	79,857,553
国庫補助金等特別積立金	637,276,328	557,418,775	79,857,553
その他の積立金	352,854,811	399,150,137	－46,295,326
施設整備等積立金	334,955,812	379,145,812	－44,190,000
工賃変動積立金	4,566,101	5,766,101	－1,200,000
設備等整備積立金	12,832,898	13,738,224	－905,326
修繕積立金	500,000	500,000	
次期繰越活動増減差額	791,896,224	738,098,269	53,797,955
次期繰越活動増減差額	791,896,224	738,098,269	53,797,955
（うち当期活動増減差額）	7,502,629	43,080,147	－35,577,518
純資産の部合計	1,931,265,434	1,838,905,252	92,360,182
負債及び純資産の部合計	2,023,879,741	1,967,872,480	56,007,261